

住まいの耐震診断!

いざという時、今のお住まいは地震に強い家ですか? 下記の項目に当てはまるものがあれば☑してください!

昭和56年(1981年) 5月以前に建てた住宅

1981年に建築基準が改正され耐震基準が強化されました。

平成12年(2000年) 以前に建てた木造住宅

平成12年に基準法の改正があり木造住宅の柱の接合金物の仕様などに関してさらに規定が加えられました。

和瓦・洋瓦など比較的重い屋根材で1階に壁が少ない

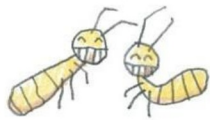
屋根が重いほど横揺れが増幅され大きくなります

今までに大きな災害に見舞われたことがある

外見だけではわからないダメージを受けている可能性があります。

住まい全体が老朽化している

腐ったり白アリの被害、屋根・軒先・外壁が波うっている。柱や床が傾いている。建具の建て付けが悪い...



建物の形がL字やT字の形をしている

不整形な建物は入隅にエネルギーが集中しねじれの力が働くので比較的地震に弱くなります。



1辺が4m以上の大きな吹抜けがある

外観が整形でも大きな吹抜けがあると地震の際建物をゆがめる恐れもあります。

以前、雨漏りがあった

壁内部に水が入り、木部を痛めている可能性があります。また、雨漏りを直した場合でもダメージが蓄積している場合があります。



2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がない

バランスが悪く不安定で倒壊しやすくなります。



壁の量が少ない

1階の壁の量が少なく、独立している(4方全域が見える)柱がある場合は要注意です。



台風や弱い地震の時にもよく揺れる

横からの力に抵抗する耐力が不足している可能性があります。



1つでも☑があった場合耐震診断をおすすめします。



耐震診断が可能な住宅

- ・ 在来軸組工法
 - ・ 伝統的工法
 - ・ 枠組壁工法
 - ・ 立面的な混構造の木造部分 3階建て以下住宅
- ※プレハブ工法、丸太組は除外(松戸市木造住宅耐震診断士にも登録されているので安心してご相談下さい)



耐震診断にかかる費用

- 基本診断コース
- ¥54,000-(税込)
- (※ご自宅の図面がある場合)
- ※ご自宅の図面が無い場合でも、屋根裏・床下に入ることが出来る場合は¥75,600-(税込)にて診断いたします。
- ※上記条件以外の方でもお気軽にご相談下さい。



ご相談から工事まで~耐震診断の流れ

ご相談 現地調査

お問合せご相談により、耐震技術者がお伺いします。お客様立会いのもとお住まいの耐震状況を調査致します。

診断書のご説明

調査した内容をもとに一般耐震診断を行います。診断書を作成し、お客様へわかりやすく説明いたします。

補強の提案 お見積り

耐震リフォームをお客様のご予算に応じてご提案いたします。お客様にとってのベストプランとお見積もりを提出いたします。

工事のご説明と施工

耐震リフォーム工事の詳細説明をさせていただいた後責任をもってお客様の住まいを施工させていただきます。

アフター点検

耐震リフォーム後の、安心アフターサービスを行っています。定期的にお伺いいたします。お気づきの点はお気軽に。



地震に強い家づくりのお手伝いをさせていただきます! お気軽にご相談ください!

